

「プレゼンテーション型」特待生出願

◇出願条件

- ◆プレゼンテーションにより自己PRできる方

◇提出書類

提出書類	様式	備考
入学願書	様式①	本人記入
受験票・受験案内	様式②	本人記入
学校調査書	指定なし	出身学校発行

◇試験内容

- ◆プレゼンテーション

【プレゼンテーション課題】

「あなたが将来の夢を達成するために、どんな専門学校生活を送りたいか？」を5分程度の内容にまとめて発表してください。

【評価の観点】

どれだけ具体的に将来の夢や目標が描けているか、それに対し何をしたらよいと考えているか、高校時代までの長所をどのように活かしていきたいのか、などが明確になっている内容を高く評価します。

- 上記のテーマを発表するのに、会場には以下に記されているパソコン等の機器が準備されています。ノートパソコンの持ち込みも可能です。(準備時間は採点対象外です。)
- パソコンを使わなくても、上記のテーマを発表することができれば出願できます。パソコンを持っていなくても、パソコンが苦手でも、あなたの創意工夫でチャレンジできます。
- 配布資料があれば5部準備をしてください。

【会場に準備されているもの】

- ・プロジェクター・スクリーン・ノートパソコン(Windows XP)
 - ・パソコンで使用できる主なソフトは、Microsoft Power Point、Excel、Word、Internet Explorerです。その他のソフトについてはお問い合わせください。
 - ・インターネットは利用可能です。(ホームページの閲覧可能です。)
- ※データを持ち込む場合、フロッピー、CD-ROM、USBメモリー等が利用可能です。
 ※ノートパソコンを持ち込むこともできます。プロジェクターへの接続も可能です。
 (ノートパソコンが対応していることをご確認ください)
 ※その他の機材についてはお問い合わせください。
 ※プレゼンテーション・リハーサルが必要な方はお申し出ください。
 ⇒TEL 0766-55-14200、フリーダイヤル0120-55-1420(富山県内のみ)
 企画推進部 企画推進課まで

◇特典

- ◆出願者全員の受験料(20,000円)を免除します。
- ◆入学試験(プレゼンテーション)の成績により、選抜された方に以下の特典が決定されます。
 - Sランク…最も優秀な方の1年間の授業料(560,000円)が免除されます。
 - ※国際幼児教育学科希望者は授業料(420,000円)が免除額となります。
 - Aランク…1学年前期の授業料(280,000円)が免除されます。
 - ※国際幼児教育学科希望者は授業料(210,000円)が免除額となります。
 - Bランク…入学金(190,000円)が免除されます。
 - Cランク…前期施設設備費(60,000円)が免除されます。
 - ※上記S～Cに該当しない合格者は、推薦合格となります。

◇試験日

	願書締切日	合格発表日	手続締切日	合格者
2010年11月13日(土)	2010年11月10日(水)	2010年11月19日(金)	2010年11月26日(金)	S~Cランク(他推薦合格)
2011年2月26日(土)	2011年2月23日(水)	2011年3月4日(金)	2011年3月11日(金)	A~Cランク(他推薦合格)

◇プレゼンテーション入試で特待生になった先輩から一言

 <p>伝える楽しさを知りました</p>	<p>私の夢はブライダルコーディネーターになることです。プレゼンまでの準備としては、まず現場で働いているブライダルコーディネーターを見学し、お話をうかがい、それをもとに今後の目標を定め、発表しました。</p> <p>プレゼンテーション入試の意義は「自分の考えをいかにきちんと伝えられるか」ということ。だから私は高校の先生や友人、家族などたくさんの人に見てもらい、アドバイスをもらって練習を重ね、発表に臨みました。おかげで自分の思いを相手に伝えることの楽しさを知ることができ、夢を実現したいという思いも強くなりました。充実した2年間を過ごしたいと思います。</p> <p>ホテル・ブライダル学科 中田 春佳さん 富山商業高等学校出身</p>	 <p>手描きのパネルで個性を演出</p>	<p>オープンキャンパスに参加した際、プレゼンテーション入試の説明と先輩の発表を聞き「私もやってみよう」と決めました。</p> <p>私は「立派なホテルマンになるため」というテーマで発表しました。パソコンは使わず、手描きのパネルを作成。色使いや文字の大きさなどを注意し、何度も手直しをしました。</p> <p>発表当日はガチガチに緊張してしまいましたが、持ち前の笑顔で何とか乗り切りました。発表を終えて実感したのは第一印象の大切さ。これはホテルマンにも重要な要素だと思います。2年間、お客様に好印象を持ってもらえるホテルマンを目指して頑張りたいと思っています。</p> <p>ホテル・ブライダル学科 西田 瑞穂さん 滑川高等学校出身</p>
 <p>現場の取材して資料を作成</p>	<p>ブライダルの仕事をしている母を通してこの業界に憧れ、その専門知識やスキルが学べる本校を受験しました。</p> <p>プレゼンの資料作成では、母の協力で結婚式を見学させてもらい、着付けの手伝いをさせてもらったりして、現場の雰囲気をつかみました。「人前で発表するなんて無理…」と思っていた私でしたが、先生やクラスメイトの前で何度も練習するうちにスムーズに話せるようになり、本番を迎える頃には自分でもびっくりするぐらいの自信と勇気がついていました。これからも積極的な気持ちを大事にして、充実した学校生活を送りたいと思っています。</p> <p>ホテル・ブライダル科 寺井 真名美さん 新湊高等学校出身</p>	 <p>夢が近づいてきた気がします</p>	<p>私が目指しているウェディングプランナーにはプレゼンテーション能力がとても重要だということを知り、その夢への第一歩としてこの入試に挑戦することにしました。</p> <p>最初は何を發表したらいいのか解りませんでした。が、「どうしてもなりたい」という強い意志を込めて原稿を書き、先生にチェックしてもらい、ひたすら暗記して発表に臨みました。</p> <p>満点の出来ではありませんでしたが、自分の夢を具体的に分析するきっかけになったと思います。頭の中には何年か先、たくさん感動と笑顔を生み出せるウェディングプランナーになっている私の姿が見えています。</p> <p>ホテル・ブライダル学科 小川 真穂さん 水橋高等学校出身</p>